

公聴会における公述意見の要旨と市の考え方

■公述人1

公述意見の要旨	市の考え方
<p>これまで出た説明会で、住民からの意見が多かった問題が、病院の新たな移転先となる野球場である。病院はなくてはならないが、倫理的に青少年が利用する三ツ沢競技場入口に大病院がそびえ立ってもいいものか、プロのサッカー場の隣に病院を建ててもいいのかという場所的な問題。交通問題を懸念する方も多く、渋滞やバス停がなくなることや三ツ沢上町駅から遠くなることの問題。市民病院は大病院にもかかわらず薬局のスペースが今のところない。病院と薬局は一对になっているもので少し由々しき問題だと思う。関連して、病院に関わる民間施設として薬局も含め看護師の寮代わりのマンションやアパート、駐車場、飲食店などは、野球場周りにつくることができない。通院患者も三ツ沢上町駅を利用できない交通の問題もある。また、横浜駅から一番の高台で、大きい施設が建つと避難場所の機能性が低下するし、通学路などの崖崩れや病院での細菌の処理などを心配する声も聞かれた。</p> <p>これらを勘案すると、今の病院が建っている側、新たに病院が建つ側、双方の住民にとって住環境が大きく変化することに不安があり意見を述べられている。この前も述べたが、今の野球場の場所だから問題が発生しているので、今の病院の近隣であれば問題はあまり発生しないと思う。</p> <p>私は、桜山が一番いいと思う。桜山の入口に病院の正面玄関をつくれば、バス停を起点に距離は全く変わらない。バス利用の通院患者も同じバス停で降り、同じ時間で行くことができる。地下鉄利用者も三ツ沢上町から同じ距離で行くことができる。職員も同様である。歩ける入院患者は手荷物を持って歩いて移動できるので、桜山への移動が一番だと思う。そうすれば、現在の民間駐車場、アパート、マンション、薬局、飲食店などの全ての民間施設が機能する。あと、第1駐車場、第2駐車場も全て今のまま使うことができる。それに加え、桜山への移動であれば、野球場は今のままで壊すこともなく、新設する必要もなくなる。現病院跡地に、なくなった桜山を新たにできればよいと思う。天気の良い日は富士山も見えるし、今の病院の地下施設もある。立派な地下施設を利用して、食糧、水の備蓄庫としても使えるし、シェルター的な要素として使うことができる。その上を緑化し桜を植樹すれば、競技場、公園、病院と地区の区分けができて、景観的にもベストと思う。サッカー場からも離れるので騒音の問題も解消されると思う。</p> <p>反対の住民の声を多く聞かされたが、桜山であれば双方の住民にとって住環境も大きく変わらないと思うので、私は一番ベターな選択肢と思う。</p> <p>私も小さい頃から桜山の桜を毎日見て愛着があるが、そろそろ寿命を迎える桜もある。次世代、子供たちの世代、孫たちの世代につなげるために、元気な桜はそのまま移動させ、20年、30年後を考えて新たな植樹も一つの手段だと思う。この計画をスタートに子孫からいい計画をしたと皆が言われるような計画になれば一番いいと思う。</p>	<p>現在の市民病院は、施設の狭あい化、設備の老朽化が著しく、更なる医療機能の拡充が困難な状況になっており、将来にわたって高度で良質な医療を提供していくために再整備が必要になっています。</p> <p>このため、市民病院の再整備にあたっては、現病院の診療圏や連携する医療機関等への影響、三ツ沢公園と連携した市民の健康増進への貢献、災害拠点病院としての機能強化を図ることを踏まえ、三ツ沢公園の一部と隣接する民有地を活用して行うこととしています。</p> <p>三ツ沢公園に病院を整備するには、計画地における建築上の制限や、新病院で提供する医療機能、災害対応に必要なスペースを踏まえると約3万㎡（現病院は約2万㎡）の敷地を確保する必要があります。また、都市公園法において「みだりに都市公園の区域の全部又は一部を廃止してはならない」とされていることなどから、三ツ沢公園の機能が低下しないよう、公園に隣接する民有地を活用するものです。</p> <p>病院の移転地を桜山にすることについては、新病院で提供する医療機能に必要な約3万㎡の敷地を確保するためには、周辺の自由広場や野外活動センター部分を含む広範囲の公園施設を病院用地とする必要があります。現病院跡地を公園に転換した場合、公園としての連続性が大きく分断され公園機能が低下するものと考えています。</p> <p>また、桜山周辺の敷地形状は、地盤に10m程度の高低差があり、病院の施設計画において病室の採光や避難経路の確保など課題があるとともに、掘削など大規模な土木工事が必要となり、大量の処分土が発生するなど、工事の長期化や建設費の増加が懸念されます。さらに、桜山は長く市民の皆様が親しまれ、桜の名所にもなっていることから、移転地として適当でないと考えています。</p> <p>一方、都市計画市素案は、緑地の減少を最小限に抑えることができるとともに、新たに野球場を整備することで、現状の不整形な形状が改善されるなど公園機能の向上が図られます。また、地盤の高低差も少なく、現在の公園ヘリポートから病院に搬送しやすい動線が確保できるなど、病院と公園が一体となった取組を進めることにより、本市の災害対策において重要な役割を果たすことができるものと考えています。</p> <p>なお、これまでの説明会等でいただいた御意見への対応ですが、ニッパツ三ツ沢球技場からの歓声等については、球技場から離れた位置に病室を配置することや、窓を遮音性の高いものにするなど対策を行います。</p> <p>交通量の増加については、三ツ沢公園前交差点までの3車線区間を延長し、それに伴う道路拡幅を行うことで対策を図ります。</p> <p>病院への来院手段については、新病院敷地内にロータリーを設置しバス路線を引き込むことで、バス利用の促進を図ります。また、バス停の位置等については、近隣の状況に配慮しながら関係者と協議していきます。</p> <p>病院周辺の民間施設に関して、薬局は国が「かかりつけ薬局」を推進していることを踏まえ、病院内に相談コーナーを設けるなど、病院と薬局をつなぐ取組を進めます。また、新病院では院内に約400台分の駐車場を確保すること、民間公募によりコンビニエンスストアやカフェなどを整備することで、来院者等の利便性を高めていきます。</p> <p>病院整備、運営に関しては、近隣の皆様の安全等に十分配慮し、工事説明会等を通じて随時お知らせしていきます。</p>